

⑩国体選考会に出場する場合は一覧表、個人票ともに種目の欄に次のように記入する。(男子は黒、女子は赤で記入)

- (例)成年男子の部 200mに出場の場合……………成男200m(黒で記入)  
 成年女子の部 800mに出場の場合……………成女800m(赤で記入)  
 少年女子の部 共通の棒高跳に出場の場合………少共女棒高跳(赤で記入)  
 少年男子の部 Bの円盤投に出場の場合……………少B男円盤投(黒で記入)

《上記のように記入されていない場合は、記録会参加者または申し込み不備として扱う》

- ⑪少年男子B110mHのハードルの高さは0.991m、インターバルは9.14mとする。  
 少年女子B100mHのハードルの高さは0.762m、インターバルは8.5mとする。  
 少年男子B円盤投の円盤の重さは1.5kgとする。  
 少年女子Aハンマー投、少年女子B砲丸投のハンマー・砲丸の重さは4.0kgとする。

《標準記録》

◆男子

成 年		少 年 A	少 年 B		少 年 共 通	
200m	21"90		100m	11"50	走高跳	1m85
800m	1'57"00		3000m	9'30"00※1		
110mH	16"00		110mH	なし		
400mH	55"00		走幅跳	6m30		
3000mSC	9'40"00		円盤投	なし		
10000mW	なし※2					
棒高跳	4m50					
走幅跳	6m75					
砲丸投	11m50					
円盤投	35m00					
ハンマー投	40m00					

◆女子

成 年		少 年 A	少 年 B		少 年 共 通				
200m	26"00	ハンマー投	なし	100m	13"50	走高跳	1m50		
800m	2'20"00			1500m	4'55"00	棒高跳	なし※3		
5000m	17'30"00			100mH	18"00				
100mH	16"00			砲丸投	なし				
400mH	65"00								
10000mW	なし※2								
走高跳	1m50								
走幅跳	5m30								
円盤投	32m00								

◆記録は写真判定装置による記録である。最高記録が手動計時の場合は200mまでは0"24、400mまでは0"14プラスして換算すること。

◆競技日程(参加者数、競技場との打ち合わせで変更の場合があります。返信用封筒を同封して下さい。)

1日目	記録会	男女100m、男女400m、男5000m、女3000m、男女4×100mR 男走高跳、男棒高跳、男女走幅跳、男女砲丸投、男女やり投
2日目	記録会	男女200m、男女800m、男女400mH、女走高跳、男三段跳、男円盤投
	国体選考会	少B男女100m(予・決)、成男女200m(予・決)、成男女400mH(予・決) 成男3000mSC(予・決)、成男女10000m競歩(決) 成男棒高跳(決)、少共女棒高跳(決)、成女走幅跳(決)、 成男砲丸投(決)、少B女砲丸投(決)、成女円盤投(決)、成男ハンマー投(決)、少A女ハンマー投(決)
3日目	記録会	男女1500m、男女4×400mR、男110mH、女100mH、女円盤投
	国体選考会	成男女800m(予・決)、少B女1500m(決)、少B男3000m(決)、成女5000m(決) 成男110mH(予・決)、少B男110mH(予・決)、成女100mH(予・決)、少B女100mH(予・決) 成女走高跳(決)、少共女走高跳(決)、少共男走高跳(決) 成男走幅跳(決)、少B男走幅跳(決)、 成男円盤投(決)、少B男円盤投(決)

※1 少男B3000mは1500m4'20"0又は5000m16'00"0以内でも可。

※2 競技運営上、次の制限タイムを設けます。(残り1周通過タイム)

成男10000mWは50分、成女10000mWは60分、  
 記録会男子5000mは19分、記録会女子3000mは14分

※3 少共女棒高跳の最初のバーの高さは2m30より開始する。